

議会だより



沖縄県金武町

きんてん



金武町イメージキャラクター
金武タームくん

第164号

発行：令和3年3月1日



子ども達の健やかな成長、発達、学びをサポートする中川地区学童新館

主な内容

一般質問 2～15P

伊藝菊博／吉野 潤／大城一之／伊藝直樹／山里 均／與那城直也／崎浜秀幸

松田健人／池原政文／仲村広美／与儀実栄／仲間トム／前田健次／大城政敏

令和2年第12回（12月）定例会／令和3年第1回（2月）臨時会・他 …16～18P

◆発行：金武町議会 ◆編集：議会広報調査特別委員会

〒904-1292 沖縄県国頭郡金武町字金武1番地 NTT098-968-2292 有線電話 8-2292
金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp> 金武町議会メールアドレス gikai@town.kin.lg.jp

きんてん（均ひと霑うるお）とは…「均しく霑う」という意味で、町民が等しく行政の恩恵を受けられるよう町民代表の議決機関の使命を踏まえて昭和55年の発行第1号の際に命名しました



令和2年第12回(12月)定例会

一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



伊藝 菊博 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

防犯対策

伊藝議員 令和2年は何件の不審者情報があったか。

仲間一町長 石川警察署から8件報告がある。

伊藝議員 町内に青色回転灯パトロール車は何台あるか。

町長

中川区、並里区、伊芸区、屋嘉区、役場総務課

に各1台、教育委員会2台、

金武区3台の合計10台である。

伊藝議員 各区の街灯と防犯カメラの設置件数は。

町長 (左表のとおり)

区	街灯	防犯カメラ
金武区	758基	20基
並里区	440基	5基
中川区	269基	3基
伊芸区	146基	3基
屋嘉区	306基	2基

街灯・防犯カメラ設置件数(令和2年11月末時点)

伊藝議員 防犯カメラの設置場所は。

安富祖勸 総務課長 小中

学生が登下校する道路沿い

や金武地区公園、児童公園

等30基以上設置している。

伊藝議員 どういった場所に設置した方が良いか検証したことはあるか。

総務課長 事件が発生して

いる場所や発生しそうな場所を石川警察署と連絡調整しながら今後の設置を考えいく。

伊藝議員 令和2年の不法投棄の状況は。

町長 海岸付近や農道、霊園等で冷蔵庫や洗濯機等13件確認している。



不法投棄された冷蔵庫

伊藝議員 不法投棄は犯罪である。徹底的に対処してもらいたい。

儀間権住民生活課長 監視カメラを設置し、捨てた人を確認、指導している。

行政サービス

伊藝議員 町内遠隔地証明

交付サービスの現在までの利用状況は。

町長 中川区で1件の利用がある。

伊藝議員 コンビニ等での証明書交付サービスを多くの町民が望んでいるが。

住民生活課長 国の動向を注視して対応していかないと感じている。

伊藝議員 コンビニ交付サービスへの町長の決意は。

町長 とても大事なことでと認識しているが、年間の維持費が5、600万円かかる。国の制度を注視しながら1日も早くサービスできるように取組みの構築をしていきたい。

選挙

伊藝議員 期日前投票を中川区、伊芸区、屋嘉区で出張投票所として行われたがその成果は。

町長 (右下表のとおり)

投票所	R 2	H 2 8
金武区、並里区	41.29%	34.94%
中川区	29.03%	20.51%
伊芸区	34.02%	19.52%
屋嘉区	23.32%	15.23%
全体	36.53%	29.12%

町議会議員選挙期日前投票率



屋嘉区の期日前投票所(町議会議員選挙)

総務課長 1か所を持ち回りでやる方法を考えており増設は今後検討していく。

伊藝議員 今回は屋嘉で2日間、伊芸と中川で1日間だったが各区で毎日行う予定は。



農業振興と農地周辺整備



吉野 潤 議員

吉野議員

近年屋嘉区前田

原にジャンボタニシが多く見られるが対策は。

仲間一町長

1月～3月

のジャンボタニシの活動期に被害のある農家へ農薬を配布している。



ジャンボタニシ

吉野議員

北部地域でツマジロクサヨトウやアフリカシロナヨトウ等の害虫が発生していると報道があったが町の状況は。

町長

沖縄県病害虫防除技術センターによると金武町では確認されていない。

吉野議員

屋嘉地区の土地

改良事業の際に植えた防風林が大木になり、マンゴーや花卉栽培に欠かせない日照に多大な影響があるとの声があるが対策は。

町長

土地改良区と連携して嘉喜又原、前田原、渡久比那原で枝打ち作業を行った。今後も計画的に選定等を実施していく。



大木になった防風林

吉野議員

農地周辺の側溝

も所々枯葉等が蓄積している箇所が見られるが対応は。

町長

計画的に浚渫作業を行っているが範囲が広く行き届かない部分がある。今

後も近隣農家と連携しながら浚渫に努めていく。

吉野議員

農道屋嘉69号線

のアスファルト劣化が激しく割れ目が目立つが対応策は。また、前田川上流で河川の中に大木が生えているが対応策は。

町長

現場は確認しており、早急に農道の補修、河川の木を除去を行っていく。



河川に生えている大木

吉野議員

ツルヒヨドリが

繁殖している状況で田んぼに広がらないか心配の声もあるが町の対策は。

町長

町でも生息を確認しており、環境省那覇自然環境事務所等の関係機関と連携を図りながら適正な駆除や処理等を実施し、拡散防

止に取組んでいく。



繁殖しているツルヒヨドリ

鳥インフルエンザ対策

吉野議員

家畜伝染病の対策は。

町長

町は11月8日に香川県で発生農場が確認されたことを受け、10日に町の養鶏所施設に対して消石灰の配布を行うとともに例年以上の衛生管理を実施するよう指導してきた。

12月8日には沖縄県が主催する北部地域特定家畜伝染病危機管理対策講習会が開催され、町内養鶏農家と

社会教育施設・体育施設の維持管理

担当職員が出席し、鳥インフルエンザに関する情報交換や伝染予防措置等の確認をしている。

吉野議員

古くなっている施設の建て替えの費用等町の財政に大きな負担がかかるため、今後社会教育施設の整備に向けた基金を設けた方がよいと考えるが。

町長

平成20年度に「金武町公共公用施設等整備基金」を設置している。

吉野議員

1つ1つを基金として積立てた方が臨機応変に対応できるのでは。

池原均副町長

社会教育施設等を造る時もこの公共公用整備基金を活用している。

今後はある程度分けて目的基金としてできるようなことを検討していく。



大城 一之 議員

国道329号バイパス

大城議員 現在の交通渋滞と本線への移行は。

仲間一町長 夕方時間帯において渡慶頭原交差点を起点に、現道の国道329号のキャンプ・ハンセン第1ゲート付近までと金武バイパスの金武漁業協同組合付近まで渋滞していると認識している。

本線移行については北部国道事務所から沖縄県警察本部と今後の状況を確認しながら主交通として本線の切替えを検討する報告を受けている。

大城議員 本線の移行がでない理由は。

伊勢勲企画課長 調査で

金武町向けの車両が多く本線移行すると交通渋滞が悪化するため移行できない状況である。



夕方の渋滞状況 (金武バイパス)

大城議員 金武バイパス (浜田口) の合流車線の事故状況は。

町長 去る12月6日に金武向けの軽自動車と伊芸向けのバイクが衝突しており、事故原因については調査中である。

大城議員 金武インターチェンジのキャンプ・ハンセン接続道路建設の進捗状況は。

町長 一部造成工事と橋梁工事が着工中であり、令和3年度末の整備完了を見込んでいる。

新型コロナウイルス関連対策

大城議員 広報の仕方は。

町長 町内で新規陽性者が確認されるたびに新しい生活様式の実践に冷静な対処をしてもらうよう町公式ホームページ、有線放送、屋外防災無線、QABデーター放送、世帯配布チラシで告知とお願いをしている。

大城議員 町の行事開催状況と感染症対策は。

町長 第41回金武町まつりは「金武町応援花火」の打ち上げのみに変更して実施し、同日開催の當山久三顕彰式と金武町・ホルル市友好都市協定締結記念石碑除幕式は感染対策も含めた映像配信を行っている。

感染症対策は県内及び町内の感染状況、イベント開催時に体調に不安がある方の入場制限や参加者を密集させないための環境等、安心・安全に参加できるため

の各種対策の実現可能性を含めて開催可否や開催の規模・方法について総合的に検討し、判断している。



友好都市記念石碑除幕式

比嘉貴一教育長 中学校の修学旅行は感染状況や生徒・保護者の意見を確認し、県外から県内に変更して宿泊せず2日間で体験学習を実施している。

大城議員 キャンプ・ハンセン内の感染状況と対策は。

町長 12月17日現在で累計感染者数267人の内、253人が回復し、陽性者は14人となっている。

現在の主な行動規則はソーシャルディスタンスが保てない民間地での活動、基地外レストラン等の飲食

禁止(野外受取のテイクアウト、ドライブスルーは可能)、民間のバーやクラブ、パチンコ店等、類似する成人娯楽施設の利用、那覇市・宮古島市、その他県外の感染拡大地域における全ての活動禁止等の規制が継続されている。

※コロナウイルスに関しては12月17日時点のものです。

無料法律相談開催

大城議員 年間の開催状況は。

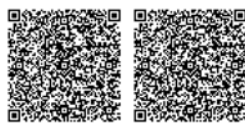
町長 2か月に1回開催している。

大城議員 利用人数は。

安富祖勸 総務課長 毎回定員数8名の相談があり、利用者は48名である。利用時間は1人当たり15分である。

大城議員 15分では足りないのでは。

総務課長 次年度に向けて改善していく。



街灯及び道路整備



伊藝 直樹 議員

伊藝議員

街灯のLED改

修進捗状況は。

中間一町長

(左表のと

おり)

区	改修率
金武区	100%
並里区	40%
中川区	69%
伊芸区	46%
屋嘉区	30%

町内のLED改修状況

伊藝議員

LED電球改修

工事の完了はいつか。

町長

令和5年度に町内全
ての街灯のLED化が完了
する予定である。



LEDへの改修作業

伊藝議員

通学路で暗い箇

所に街灯の設置は必要だと

考えるが町の見解は。

町長

街灯の設置が必要と
思われる箇所の確認及び各
区からの設置要望等を踏ま
え、安心・安全な町づくり
を進めていく。

伊藝議員

中川区と宜野座

村城原区の境界道路はどこ

が管理しているのか。

町長

道路の中心を境に管
理すると改修等を行う際に
合理的ではないことから両
町村で協議し、高速道路か
ら山側を金武町、海側を宜
野座村に分けて管理するこ
ととしている。



高速道路を横断する橋を境に金武町(奥)
と宜野座村(手前)に道路管理者が分かれる

農業振興

伊藝議員

新型コロナウイルス

の影響で町内の農業・
畜産・水産等の収入が減っ
ている。金武町コロナウイ
ルス緊急支援金の対象に追
加する考えはないか。

町長

新型コロナウイルス

感染症拡大による持続化給
付金については特に大きな
影響を受ける事業者に対し
て事業の継続を下支えし、
再起の糧としてもらうため
事業全般に広く使える給付
金の申請手続きを60件行っ
ており4400万円が交付
されている。

伊藝議員

農業関係の補助

金を引き上げる考えはない
か。

町長

国・県の補助、交付
金等の手続支援を行うこと
でコロナ禍における農林漁
業者の負担軽減を図ってお
り町の堆肥補助、農薬購入
補助、機械購入補助等につ
いては通期の補助割合で支
援していく。

伊藝議員

農業用水は金武

町土地改良区が管理してい
るが予算運営・緊急時はど
のように対応しているか。

町長

かんがい施設の維持
管理費は1141万円の水
使用料金、町補助金、区補
助金を財源として運営され
ている。

伊藝議員

料金を見直す考

えはないか。

町長

現在の水使用料金は、
1m当たり13円と近隣
町村と比較しても安価な設
定となっている。

キンバル地区整備



農業用水タンク

伊藝議員

温泉施設の建設

の完成時期は。

町長

令和3年秋頃の完成
予定である。

伊藝議員

海浜公園の完成

時期と指定管理は。

町長

令和3年度に完成予
定をしており、供用開始後
の管理についてはどのよう
な管理体制が望ましいか検
討していく。



整備が進む町道中川36号線と
海浜公園(ギンバル訓練場跡地)



山里 均 議員

新型コロナウイルス感染症

山里議員 町内の新型コロナウイルス感染症の重症者は何人いるか。

仲間一町長 新型コロナウイルス

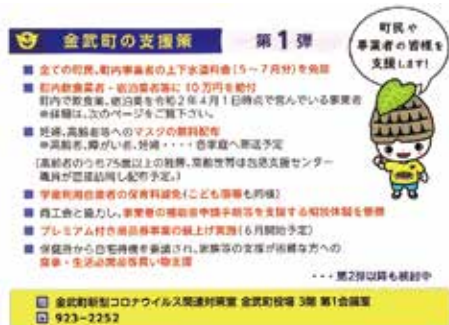
ウィルス感染症の陽性者情報は沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部より報告が行われている。年代、性別、職業、感染日などの情報提供は行われていないため、金武町における入院者及び重症者数は把握できない状況となっている。

山里議員 独居世帯や生活

困窮者の陽性者はいたか。

島袋博保健福祉課長 町

には情報が入ってこない



食事配食サービスの案内 (広報金武特集号)

め把握できていない。

山里議員 自宅療養や自宅

待機の方の食事や買物等の支援の支援対策は行っているか。

町長 町は新型コロナウイルス感染症の陽性者及び濃厚接触者等で中部保健所から自宅待機を要請されている者の内、家族等から支援を受けられない方へ食事や買物支援を実施する体制を整備しているが現在までに利用実績はない。

山里議員 小中学校で風評

被害等がなかったか。

與那城樹 学校教育課長

直接学校に問い合わせの電話等があったと報告は受けている。

山里議員 町民が安心・安

全に生活ができるようPCR検査は必要だと考えるが計画はあるか。

町長 現在、町内2か所の

医療機関で随時検査をすることが可能となっている。

山里議員 新型コロナウイルス

感染症に関する金武町長メッセージで合計感染者数のみ発信しているが、町民からその後のことが見えないと聞かれている。

町としても県の新型コロナウイルス情報のように累計数、入院中、回復者等の情報を発信できないか。

保健福祉課長 中部保健所

の方で取りまとめて、陽性者は県の新型コロナウイルス感染症対策本部を通じての報告になっている。その

中で市は陽性者の入院解除情報は開示されているが、

金武町は中部保健所管内のためまとめて報告・数字が挙げられている。

県も現在業務に忙殺されており、個別に発信することはできない状況である。現在、324名の解除者がいるがその中の一部が金武町に該当すると想定される。

※コロナウイルスに関しては12月22日時点のものです。

新型コロナウイルス感染症に関する金武町長メッセージ24

12月15日(火)に、新たに町民1名の新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認され、合計感染者数は35名となりました。

令和2年12月15日

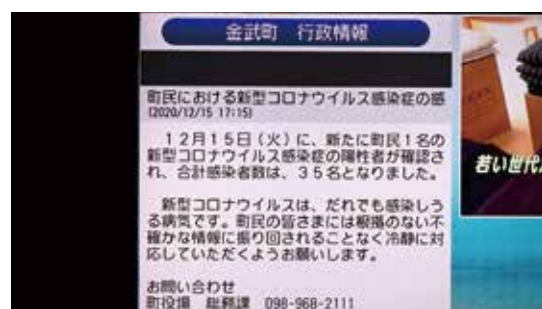
感染された方へ心よりお見舞い申し上げるとともに、一日も早い回復をお祈りいたします。

町民の皆様には、引き続きマスク着用、手洗い、うがい、換気などの「新しい生活様式」の実践をお願いします。また、会食の際は、5人未満、2時間以内となるよう心がけをお願いします。

感染者やその家族、医療関係者等が誹謗・中傷を受けることのないようお願いします。根拠のない不確かな情報に振り回されることなく、冷静に対処していただきますようお願いいたします。

金武町長 仲間 一

新型コロナウイルス感染症に関するメッセージ



QABデータ放送での新型コロナウイルス感染者に関する情報


與那城 直也 議員

下水道接続の推進

與那城議員 事業導入による成果目標は。

仲間一町長 町の下水道

は農業集落排水事業として伊芸地区が平成11年度、屋嘉地区が平成24年度、並里・金武地区は平成28年度に供用を開始しており、生活環境の基盤整備と環境衛生の向上を図ることを目的としている。

與那城議員 補助金及び事業採択に係る要件は。

町長 補助事業は沖縄振興公共投資交付金を活用している。

事業の採択要件は下水道導入地域の8割の同意書が必要となっていた。

與那城議員 各区の接続率は。

町長 (左表のとおり)

区	接続率
金武区	10.1%
並里区	52.3%
伊芸区	90.7%
屋嘉区	46.6%

町内の下水道接続率
(令和2年3月末時点)

與那城議員 接続率が高い

伊芸区における生活環境の成果は。

伊芸誠上下水道課長 ば

接続が完了したことで汚泥が海に流れていないと理解している。また、害虫が発生したとの話も聞かえない。

與那城議員 接続率が悪い地域の要因は。

上下水道課長 説明会の中

で接続工事に係る費用が高くそれぞれの家庭の生活設計の中で難しいという話は聞いている。

與那城議員 接続率向上のための課題と取組みは。

町長 課題は町民の日常生活における下水道事業本来の目的が認識されてないことが考えられる。

町の取組みとして下水道接続工事費に対して合併浄化槽で2万5000円、単独浄化槽で5万円の補助を行っている。

與那城議員 補助はいつまでか。

上下水道課長 令和3年度

までとなっている。



下水道接続工事補助金の案内
(広報金武11月号)

與那城議員 工事の単価が

高いため町独自の補助を作れないか。

池原均副町長 建設業者

と意見交換したところ1軒1軒の見積りを取るのに2日かかり経費が高くなる

ことがある。町が家庭訪問をして見積りを取る業務を行い、それに対して業者会で説明して実施してもらう新たな試みをやっている。今、状況の話をした。今、状況の中では接続率の向上が見込めないため町も一歩踏み出して町民が接続できる状況づくりをしていきたい。

與那城議員 住宅と下水道

本管の勾配関係等、事業採択以前の潜在的な条件により接続に係る敷設距離が長くなり、費用が高額になるため接続を断念する世帯が見受けられるが、町としてできる対策はないか。

町長 下水道接続が地理

的、地形的条件で困難な場合もあるが、下水道へ接続するための宅内配管は家屋の所有者等である個人の費用負担となっている。

下水道本管の設置状況により公共桝の位置から宅内配管の接続に係る管路の設置距離が長くなる等、接続

工事費用が高額になることで接続が困難な箇所もあり、接続条件に見合わない箇所については合併浄化槽による対応となる。



宅内配管工事

與那城議員 中川区にも導

入した方が良く考えるが。

副町長 各区の接続率の状

況を考えると難しいと感じているが、ギンバルの海浜公園に汚水が流れると致命的になるためギンバル跡地利用計画も取組む予定をしており、議論しながらやっていく。



崎浜 秀幸 議員

企業局からの水道水供給

崎浜議員 9月定例会で100%企業局から水道水を供給すると答弁したが具体的な流れは。

仲間一町長 町では県企業局と受水計画について調整中であり、県企業局の受水証明をもって今後の水道事業における地下水や企業局水の活用について水道事業推進審議会へ諮問をしていく。

崎浜議員 財源は。

町長 施設整備が必要となるため沖縄防衛局と計画概要について調整中であり、本計画の実施は水道事業推進審議会の答申を踏まえ、令和3年度以降諸条件、関

係機関との調整がつき次第実施設計、施設整備に取組んでいく。

崎浜議員 いつから実施する考えか。

伊芸誠上下水道課長 令和3年度には実施設計に入るが4年度には管路の整備や配水池の施設増設もあるため早くても6年度の供用開始を見込んでいます。

崎浜議員 地下水がフッ素化合物で汚染されていた件で農産物の影響は。

町長 農業用水として地下水の利用はなく、宇謝・前原地区が喜瀬武原ダム、並里地区が金武ダムを水源として活用しているため農作物への影響はない。

崎浜議員 早めの対応が重要。水道供給の事業に取組む姿勢を示してほしいが。

町長 企業局から約束が取れない限り一步踏み出せないというのがある。許可がでた段階で今後の日程として今の浄水場は取り壊しを

して新たな貯水タンクを建設しないといけない。貯水タンクが幾つ必要なのか、既存のタンクにパイプでつながないといけない等というろんな関連する施設を取り壊したり、新たに造ったりというものが出てくるので、防衛局や企業局と調整を進める中で一つ一つのハードルをクリアしていく作業になる。



現状は町の浄水場の水と企業局水を混ぜて供給している (写真は並里浄水場)

海兵隊削減

崎浜議員 2020年6月16日、衆議院安全保障委員会で2020年代前半に4000名、全体で9000名の海兵隊を国外へ移転させることが分かった。移転後のキャンプ・ハンセンがどのような状況になるか把握しているか。

町長 米軍再編に伴う海兵隊海外移転後のキャンプ・ハンセンの部隊配備等については不透明であり、現段階で最終的な配備人数等は示されていない。

質問の4000名米海兵隊のグアム移転についても米海兵隊全員がキャンプ・ハンセンから移転するのか、その一部のみになるのか等の詳細情報が得られないというのが現状である。

町は今後も沖縄防衛局を含め関係機関からの必要な情報収集に努めていく。

崎浜議員 キャンプ・ハンセンにいる海兵隊は何名いるのか。

伊藝勲企画課長 約6000〜7000名いると言われている。

崎浜議員 防衛局から情報をもらうことが必要では。

企画課長

海兵隊の人数はいろんな基地関連交付金の算定に影響するためしっかりとした情報開示を求めている。

崎浜議員 町が今後基地と付き合っていく基本施策はあるのか。

町長 沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会や防衛省で話し合いする時に大臣、副大臣は金武町に来て状況を見てほしいと機会あるごとに述べている。

キャンプ・ハンセンを見てもらうことで状況がどういう形に変わっていくのか意見交換できればと考えているため情報収集に努めていく。



海兵隊が駐留するキャンプ・ハンセン



松田 健人 議員

こども医療助成事業

松田議員 未就学児は窓口支払いなしの現物給付だが、小中高校生は窓口での支払いが発生している。

12月8日の沖縄タイムス1面に那覇市と久米島町が中学生まで現物給付を導入するとのことだが町はどのように考えているか。

仲間一町長 町のこども医療費における現物給付の対象年齢拡大については、

沖縄県のこども医療費助成事業の対象年齢拡大に伴う町独自の事業として実施してきた予算の軽減見込みと現物給付に伴う国民健康保険医療費における国負担金の減額との検証を進めると

ともに、現物給付の対象を小学校就学以降へも拡大実施する場合のシステム運用及び医師会や沖縄県国民健康保険連合会との業務確認を行い、現物給付対象拡大について総合的に判断していく。

松田議員 国の減額措置に対する町の手立てはあるか。

仲間賢二町支援課長 これまで沖縄県全体として減額のペナルティーを避ける

ために現物ではなく、自動償還という苦肉の策を実施してきた。ただ、閣議決定の中においてニッポン一億総活躍のプランの中で就学前の子どもたちの医療費はペナルティーを課さないというのがあり、沖縄県でも小学校就学前までの現物給付が実施されたところである。

国のペナルティーが今後変わらなければ町はペナルティーを受けることになる

観光産業の推進

が、現在町が単費で実施している事業は今回県が対象を広げてくることで、町が単独で負担していた半分は県の補助金が入るため、負担軽減される。

松田議員 町では今後の楽天キャンプの受入れについ

てコロナ対策面、球場周辺の設備面、環境面の整備に関してどのような対応を考えているか。

町長 新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっている現状を踏まえ、選手と観客との接触を防ぐため例年実施している野球教室や町民交流会等のイベントを中止するほか、動線を仕切る、

観客席を一つ置きにする、貼り紙等の注意喚起、出入口で検温を実施し対策を講じる等、町民や観客・選手・スタッフが感染しないよう万全の対策を実施していく。

球場周辺の設備面や環境面では期間中の警備員や清掃員を配置することで、キャンプを受け入れる体制を整えている。



県の新型コロナ緊急事態宣言によりキャンプは無観客で行われた(楽天キャンプ)

※キャンプに関する答弁は12月22日時点のものです。

松田議員 来年の秋頃に完

成予定の温泉ホテルの利用者の需要、平成30年度に商工会が実施したキャンプ・ハンセンの需要動向調査においてクレジット決済対応を求めていることが確認されており、事業規模を問わずキャッシュレス化の導入は避けられないものと考え

ているが町の考えは。

町長 町では米軍関係者の利用が多い事業所もあることから、キャッシュレスの需要は高いと考えているが、現在の町内事業所のキャッシュレス化は一部量販店等で利用できるが小規模事業者については導入が進んでいない状況である。商工会ではキャッシュレス化についてのアンケートを行っており、その中で「キャッシュレス化のメリットが分からない」の回答があったため、今後は商工会と連携しながら導入に向けて取組んでいく。



キャッシュレス決済機器



池原 政文 議員

雇用対策の推進

池原議員 就活支援センターの取組みの雇用成果は。

仲間一 町長 平成27年から令和元年度までに正規職員29名、非正規職員124名となっている。

池原議員 総事業費は。

町長 令和2年9月時点での総事業費は約1億3000万円である。

池原議員 利用状況は。

知念久 商工観光課長 各種講座、合同企業説明会や求職相談等478名、キャリア教育、学校等に行っているもの848名、無料紹介事業の件数として524件の利用があった。

池原議員 就活支援センターはこれまで一括交付金を活用してきた。令和3年度以降に補助が終了する予定だが今後の方針は。

町長 令和5年度以降については求人情報紹介、求職活動証明書の発行等を町民が沖縄市にあるハローワーク沖縄に出向かなくても就職活動ができるような仕組みの検討をしていく。



金武町就活支援センター

池原議員 温泉ホテル従業員を町内優先に雇用してもらう話し合いはしているのか。

商工観光課長 80名から100名程を町内雇用してもらうよう話をしている。

国道の交通渋滞の緩和策

池原議員 交通渋滞の原因は。

町長 金武インターチェンジ付近の金武向け朝の渋滞と屋嘉実業前交差点うるま市向けの夕方の渋滞があり、一般の通勤・通学及びキャンプ・ハンセンへの通勤、工事車両等が原因であると認識している。

池原議員 基地施設を受ける入れることで更なる交通混雑の懸念はないか。

町長 現在、新設ゲート及びアクセス道路が整備中であり、米軍関係車両が金武インターチェンジから国道へ合流せずに基地内へ直接進入することで渋滞が緩和される見込みとなっている。

池原議員 金武地区渋滞対策検討委員会の取組み状況は。

町長 国道329号朝夕等に生ずる道路交通渋滞の状

況に鑑み、早急に取組む改善策として短期対策や中期対策、大規模な改善を伴う長期対策をこれまで3回の委員会を開催し、緩和策について議論をしている。



金武インターチェンジ付近から伊芸区まで続く交通渋滞

池原議員 4車線化実現をどのように認識しているか。

町長 日米が合意している嘉手納以南の統合計画におけるキャンプ・ハンセンへの基地機能の移設受入れ容認の前提条件であり、菅前内閣官房長官からは責任を持って取組むとの発言を得ている。

町は引き続き国道329号朝夕の渋滞解消並びに4車線化の実現に向けて関係機関と連携しながら取組んでいく。

火葬場・葬祭場の管理及び修繕等

池原議員 施設周辺・駐車場周辺の草刈り清掃等の実施状況は。

町長 状況を確認しながら定期的に草刈り作業を行っている。

池原議員 火葬場玄関口のグレーチングやタイル及び周辺側溝等修繕が必要だが。

町長 火葬場玄関口の段差を解消し、高齢者へ配慮したバリアフリー化を行い、新年度において修繕ができるよう調整し、快適な空間提供をできるよう改善していく。



修繕が必要な火葬場



放課後健全育成事業



仲村 広美 議員

仲村議員 令和2年度に放課後児童クラブ巡回支援事業を予算措置してもらったが、その後の経過は。

仲間一町長 現場踏査や支援員からの聞き取り等を行い、8月には現状と課題について報告を受けている。

現在は課題改善に向けた取組みとして次年度から支援員の処遇改善を図るためキャリア加算及び雇用契約や就業規則等の整備について区長、支援員、会計を含めた各地区学童との調整を進めている。

仲村議員 公民館の施設を使い続けるのは後々限界が来ると危惧しているが、中

川区で施設建設が進んでいる中、今後のことについて区長会でも議論を深めていく必要があると考えるが。

仲間賢 こども支援課長

屋嘉区は人口増の環境が整っているため、そこは区長と話し合いをしていく必要があると考えている。

各区にいる子どもたちをしっかりと把握してもらう意味では基本的には公民館を中心に学童は展開していくべきだと考えている。



屋嘉区の学童

仲間議員 屋嘉区は今後子ども達も増えてくるので今

から対策をして何かあった時にすぐ対応できる必要は

あると考えるが。

町長

屋嘉区の人口増については前屋嘉区長から児童館建設の提案を受けている。屋嘉公民館は体育館部

分が大きく執務室、研修室が小さいことから地域の状況も鑑みて地域に合った子育て、学童がこういった形でできるのかという情報交換をしながら取組んでいく。

こども医療費助成事業

仲村議員

沖縄県がこども

医療費の通院にかかる費用助成を中学卒業まで拡充する方針を出したが、こども医療費助成事業の町負担はどれぐらい軽減されたか。

町長

令和4年度より通院費について15歳まで拡大された場合、町の負担軽減額は令和元年度の決算で試算すると約850万円となる。

仲村議員

850万軽減されることで現物給付が可能だと考えるが。

こども支援課長

地区医師会との調整をしっかりとし、実施可能なのか、町が実施可能なのか、実施するなどのタイミングなのかを検討していく。

通学費・学校給食費補助

仲村議員

現在、給食費は

国の補助金を受けて運用しているが国に対しての申請内容は。

比嘉貴一 教育長

補助金

の名称はキャンプ・ハンセン関連再編関連特別事業で再編交付金交付要綱に基づいて申請をしている。

事業の目的は町立小中学校に在籍する児童生徒の心身の健全な発育及び保護者の経済的負担を軽減することにより、子育て支援を推進し、教育の進展に寄与することである。

事業の内容は金武町立小学校及び中学校に在籍する児童生徒の保護者等に係る学校給食費の無償化となっている。

仲村議員

町内に居住しながら町外の学校に行っている子にまで対象を拡大できないか。

教育長

令和元年度に当該交付金を原資として基金に積立て、令和2年度から無償化の事業を開始している。国の補助金を受けるのも苦労をして設置した経緯があることから実績を出した後で次のステップに行けると考えている。

教育委員会の基本は町立の学校を充実させるということであり、違うカテゴリーであるためこの補助金の中でやれるのか、新たな制度を作るのかいろいろな議論が必要になってくる。



学校給食



与儀 実栄 議員

喜瀬武原地域の冠水対策

与儀議員 喜瀬武原地域は

台風や大雨のたびに河川の氾濫で農地への被害や生活道路の通行制限で不便を強いられてきた。この原因が億首ダムの流入口の川幅が狭く、改修工事をしないと改善しない。河川が基地内ということで話が進まないようだが、対策の現状と進捗状況は怎么样了なっているか。

仲間一町長 平成15年度

に恩納村が調査した結果、億首川下流の流下能力が不足と判明している。

河川の整備については2級河川の管理者である沖縄県で取組んでいたが、河川



喜瀬武原地域を流れる億首川の下流にあたるキャンプ・ハンセン内が未整備（緑）のため上流側に逆流する

の一部が軍用地内であるため、日米共同使用の手続を円滑に進めることが緊急の課題となっていた。

本件の早期解決に向け10月19日に恩納村長とともに上京し、防衛大臣、外務大臣、外務大臣政務官に対して要請書を手交した。

その際に防衛副大臣及び防衛省地方協力局長から早急に工事着手できるような米側と調整を進める回答を得ている。

与儀議員 億首川河川改修

事業は沖縄県が主体として進めていくのか。

町長 事業主体である沖縄

県より現在、在沖米軍内部において事務手続中であると報告を受けている。

伊藝勲企画課長 平成18

年度から令和5年度までの間で工事進行中である。

与儀議員 実施設計はいつ

か。

企画課長 沖縄県から一時

使用の手続が完了すれば今年度で実施設計の交付決定までこぎ着けたいと回答を得ている。

与儀議員 喜瀬武原地域は

恩納村もまたがっており、喜瀬武原全体の課題である。この工事箇所が町の行政区になるのでこの問題を早急に解決してもらって地域の安全を確保してほしいが。

町長 恩納村側からも40

50年前から解決策を沖縄県へ訴えたという歴史もあ



冠水した喜瀬武原地域 (令和2年の台風8号)

る。町も議会で議論をする中、過去に防衛局と県に要請している。

軍用地の境界までは整備

ができていたので恩納村と一緒に防衛省や県へ要請をしていく。



国道329号 金武バイパス



仲間 トム 議員

仲間議員 金武バイパス武田原架橋でバイクや乗用車の追越しや追抜き等の危険行為を頻繁に見かける。危険行為とともに発生する騒音について対策はあるか。

仲間一 町長 石川警察署へ状況を報告し、取締り強化の要請を行っている。

今後は道路管理者である沖縄総合事務局北部国道事務所や沖縄県公安委員会に対して安全運転に係る看板や標識の設置等可能な対策について協議をしていく。

仲間議員 並里区民広場裏のバイパス進入路乗り入れの際に右側がカーブのため

見通しが悪く危険だが対策は。

町長 見通しが悪い箇所のカーブミラー設置は一部対応済みの部分もあるが順次対応していく。



カーブのため中川方面（奥）の見通しが悪いバイパス進入路

仲間議員 バイパス全域の危険箇所の分析を行う必要があると考えるが。

町長 道路管理者への専門的な調査の要請をはじめ、金武町交通安全推進協議会で現場踏査を行い、危険箇所の把握に努めていく。

仲間議員 対策として橋の欄干に透明の防音壁等は要請できないか。

安富祖勸 総務課長 国道事務所に問い合わせ中である。

仲間議員 危険行為について具体的な取締り方法はあるか。

総務課長 石川警察署との相談ではパトロールになるが他にも対策が取れるように協議していく。

仲間議員 並里区民広場の乗り入れ口の壁に大きな落書きがいくつかあるため落書き防止もしてほしいが。

総務課長 落書きの件も確認しており、道路管理者の国道事務所に景観の件も含めて落書き対策を要請していく。



金武バイパスの落書き

大川児童公園から元掘割

仲間議員 大川児童公園から元掘割について今後の計画は。

仲間議員 バリアフリー化の予定はあるか。

町長 実施設計の中でバリアフリーが可能なのか検討していく。

仲間議員 出入口にある車両進入防止のコンクリートの撤去は可能か。

金城司 建設課長 撤去して車椅子が通行可能なものにする。歩行者専用道路のため車両が進入しないように入口の両サイドにはポール等を立てたいと考えている。

町長 大川児童公園と武田原親水広場を結び、観光施設としての機能強化を図る目的で遊歩道を整備する計画である。整備計画の内容は大川児童公園の南側から町道金武104号線までの約80メートル、幅員約3メートルの歩行者専用道路をカラー舗装し、町道を挟んで親水広場までの約70メートル、幅員約2メートルを階段型で遊歩道とする整備計画となっている。

令和3年度に工事を実施する予定である。

工事予定の歩行者専用道路
地下は水路となっている

車両進入防止のコンクリート

※掘割とは
地面を掘ってつくった水路



前田 健次 議員

コミュニティバスまたは デマンド交通の導入

前田議員 地域交通サービ

スを導入することで高齢者の運転免許証返納の推進や町内公共施設の利用促進、町内医療・福祉施設の活用、町経済の活性化が期待されるが、コミュニティバスやデマンド交通の導入または実証実験は考えているか。

仲間一町長 既存の路線

バスの運行及び町民の利用状況を踏まえるとともに、各区と連携し現在計画中の金武町複合庁舎の町民のアクセスや利用の想定と併せて、調査・検討を進めていく。

前田議員 新年度に入っ

から検討するのか。

安富祖勸 総務課長

まずは他市町村の事例や利用状況、経営状況、利用料が発生する場合は道路運送法に基づき手続があるため環境や法関係の基礎的な調査をしながら、今後の複合庁舎計画に併せた形で検討を進めていく。

前田議員 交通利便性を重

視してほしいと考えているため実証実験につなげてほしいが。

町長 マイクロバスは各

区、教育委員会、金武町役場、金武中学校に1台ありコミュニティに代わるバスが走っている。そういった部分を有効活用できないか区長会で話ししながら週に1、2回、地域の方を買い物ができるように実証実験を重ねながら、将来的にこのコミュニティバスの在り方を検討していく。



国頭村のデマンドバス

シルバー人材センター の設立

前田議員 シルバー人材セ

ンターを設立する構想はあるか。

町長 現時点で設置の構想

はないが町内には現役時代に培った知識・技能・経験を持つ元気な高齢者が多数いるため、公益社団法人沖縄県シルバー人材センター連合の助言等及び他市町村の事例を踏まえて今後検討していく。

前田議員 設立した場合の

担当部署、設置形態は。

町長 高齢者に対し働くこ

とを通じて福祉の増進を図ること、高齢者自身の労働

能力の活用をすること等の趣旨を踏まえて検討いく。

前田議員 事業効果をどう

捉えているか。

町長 高齢者の生きがいの

充実を図ることや地域社会に密着した臨時的・短期的な仕事を通して地域社会の発展に寄与することだと考えている。

無料学習塾

前田議員 何年度から実施

しているか。

比嘉貴一 教育長 金武地

区公民館（金武区図書館）で令和元年7月から実施している。

前田議員 目的と期間は。

教育長 沖縄県の子育て世

帯の世帯所得が全国に比べて低い状況のため、準要保護児童のいる世帯等の子どもに対する学習支援並びに当該世帯の親に対する養育支援及び就労支援等、様々な課題を抱えて困窮している子育て世帯に対する総合

的な支援を行い、生活保護等に陥らないよう防止するとともに、貧困の連鎖を断ち切ることを目的に沖縄県が主体となり、町が連携して実施する事業である。同事業の期間は単年度ごとに事業の連携について沖縄県と覚書を締結し事業を実施している。

前田議員 事業実績は。

教育長 (左表のとおり)

年度	小学生	中学生
R元年度	7人	3人
R2年度	6人	3人

無料学習塾利用数



無料学習塾の案内



大城 政敏 議員

基地跡(源原)の開発状況

大城議員 これまでの町予算使用状況は(国補助額含む)。

仲間一 町長 防衛省所管の沖縄米軍基地所在市町村活性化特別事業総事業費84億3800万円(うち町費25億3000万円)、内閣府所管の北部振興事業総事業費37億8000万円(うち町費8億5600万円)、内閣府所管の沖縄振興特別推進交付金総事業費2億900万円(うち町費4100万円)で、総額124億2700万円(国庫補助金90億円、町費34億2700万円)となっている。

大城議員 今後の進捗状況

は。

町長 今後は人工ビーチや温泉施設をはじめ、町の観光拠点を担っていく地域として期待されており、町のギンバル訓練場返還跡地及び周辺地域の整備計画に関するプロジェクトチームにおいて残地の活用を検討していく。

大城議員 これまでの施設は町主体の施設か。

知念久商工観光課長 ギンバル訓練場返還跡地に整備されている施設は町が事業主体となった施設である。

現在民間によるホテルの整備が進行中である。

大城議員 町や国・県の補助金で造られた施設だが、町に対して収入があるか。

池原均 副町長 賃貸契約の中で10年間の免除、それ以降は収支の利益が得た場合について賃貸料を取るということになっている。

農業政策

大城議員 福花原の水利権の状況は。

町長 平成14年度に金武ダム建設に伴い、農業用水に係る既得用水の取扱いが協議され、日量5720m³を供給することが確認されており、現在はんがい施設も整備されている。

大城議員 土地改良区の状況は。

町長 (左表のとおり)

地区	面積
金武地区	54.8ha
並里地区	43.4ha
伊芸区	18.5ha
屋嘉区	113.5ha
喜瀬武原地区	6.2ha

圃場整備及びかんがい施設基盤整備面積

大城議員 耕作されていない土地が増えつつあるが町の考えは。

糸村昌敏 農林水産課長 遊休地の理由は水代が高



農業用水の給水栓

い、地主耕作者が高齢で手がつけられない等が今の状況になっていると考えるため、農業委員会と協力し地主の意向についてアンケート調査を行いながら今後どういう対策ができるのか調査している。

大城議員 農家は水を利用する権利があるのに水代を払って農業をしている状況についてはどのように考えているか。

副町長 量水器等の管理人がいないといけない。これは金武町土地改良区が担っている。そこでお金がかかるため、当然、水使用料として徴収をし、その水使用料で土地改良区を運営する、それが基本原則である。

バス路線廃止に伴う喜瀬武原地区の問題

大城議員 買い物難民の状況は。

町長 現在、町内の高齢者の独居世帯及び高齢世帯を把握している中で喜瀬武原地区の高齢者等から買い物支援等の相談はないが、引き続き金武区事務所や民生委員と連携を図りながら対象者の把握に努めていく。

大城議員 通学状況は。

比嘉貴一 教育長 喜瀬武原の校区は金武小学校、金武中学校となるが、路線バスが廃止された後の通学は過去に保護者の意向を踏まえて校区を変更し中川小学校へ通学、恩納村教育委員会と協議して喜瀬武原小学校へ通学した事例があり、今後も柔軟に対応していく。

現在は20世帯33名が居住しており、義務教育に該当する児童生徒は居住していない。

令和2年 第12回(12月)定例会

令和2年第12回定例会が12月11日(火)に招集され、24日(木)までの14日間の会期で開催された。一般質問は14名の議員が登壇した。

今定例会は議員選挙後初議会となり、正副議長選挙や特別委員会等の委員の選任が行われた。正副議長選挙の結果、議長に嘉数義光議員、副議長に前田健次議員を選出。各常任・特別委員会の構成も決定した。(詳細は18ページに掲載)

また、各会計の補正予算や条例改正、固定資産評価審査委員会委員の同意等の議案が上程され、審議を行った。議決結果は、下記のとおり。

令和2年 第12回(12月)定例会 議決結果一覧

議 案 名	議決結果
監査委員の選任について 議員から選任する監査委員に池原政文氏を選任するための同意を求めるもの。	同 意 (賛成多数)
米軍基地問題対策調査特別委員会の設置に関する決議	可 決 (全会一致)
議会広報特別委員会の設置に関する決議	可 決 (全会一致)
令和2年度金武町一般会計補正予算(第7号) 歳入歳出それぞれ3億354万3,000円を増額し、補正後の予算総額を124億1020万3,000円とするもの。補正の主なものは、障がい者の居宅介護に係る費用と障がい児の放課後等のデイサービスに係る費用、町道金武251号線整備工事、大川公園と親水広場を結ぶ遊歩道整備に係る実施設計業務委託料、町内の冠水箇所における対策を講じるための調査に係る業務委託料である。	原案可決 (全会一致)
金武町財政調整基金の処分について 障害サービス、小児予防接種事業、冠水対策調査業務委託、嘉芸小学校体育館水銀灯安定器取替及び処分業務委託、嘉芸小学校修繕費等7,291万円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)
令和2年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号) 歳入歳出それぞれ1,655万円を増額し、総額17億9,557万9,000円とするもの。補正の主なものは、町が医療機関等に支払う高額療養費支出の増額である。	原案可決 (全会一致)
令和2年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) 歳入歳出それぞれ30万9,000円を減額し、総額を1億6,522万円とするもの。補正の主なものは、前年度剰余金の確定に伴う減額である。	原案可決 (全会一致)
金武町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 地方税法施行令改正により国民健康保険税の軽減判定をする際の基礎控除額が33万円から43万円に引き上げられたことなどにより、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町印鑑条例及び金武町表彰条例の一部を改正する条例 「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化を図るための関係法律の整備に関する法律」の施行に伴い、成年被後見人等の人権が尊重され成年被後見人等であることを理由に不当に差別されないよう成年被後見人等を資格、職種、業務等から一律に排除する規定等を設けている条例について、心身の故障等の状況を個別的、実質的に審査し、必要な能力の有無を判断する規定へ改正するため条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)

件 名	議決結果
工事請負契約締結について 件 名:町道金武223号線落石対策工事 契約の相手方:(有)金武土建 契 約 金 額:1億675万5,000円	原案可決 (全会一致)
業務委託契約締結について 件 名:金武町デジタルサイネージ設置業務 契約の相手方:(株)NTTフィールドテクノ九州支店 契 約 金 額:7,029万円	原案可決 (全会一致)
物品の取得について 品 名:金武中学校音楽備品購入 購 入 先:(株)普久原楽器 導 入 価 格:1,054万9,000円	原案可決 (全会一致)
物品の取得について 品 名:金武町立学校情報端末機器備品購入 購 入 先:西日本電信電話株式会社 沖縄支店 導 入 価 格:6,222万7,000円	原案可決 (全会一致)
金武町固定資産評価審査委員会委員の選任について 安富照夫氏を固定資産評価審査委員会委員に任命するため同意を求めるもの。	同 意 (賛成多数)
金武町固定資産評価審査委員会委員の選任について 平良幸夫氏を固定資産評価審査委員会委員に任命するため同意を求めるもの。	同 意 (賛成多数)
議員派遣に関する決議	可 決 (全会一致)
陳情第17号 水源基金創設に関する要請決議について	継続審査

傍 聴 案 内

3月定例会は、3月1日（月）開会を予定しております。日程が決まり次第、有線放送やホームページでお知らせいたします。

詳細は、議会事務局へお問い合わせください。

金武町議会事務局

有線電話：８－２２９２

N T T：０９８－９６８－２２９２

QRコードを読み取ると議会
中継サイトに繋がります。



金武町ホームページからも
ご覧になれます。

* 令和2年傍聴者数 * 合計33人 ※丸数字は回数になります。

1月臨時会 0人	3月定例会 5人	4月臨時会 1人	5月臨時会① 2人	5月臨時会② 0人	6月定例会 3人
7月臨時会 2人	8月臨時会 2人	9月定例会 9人	11月臨時会① 2人	11月臨時会② 2人	12月定例会 5人

令和3年 第1回(2月)臨時会

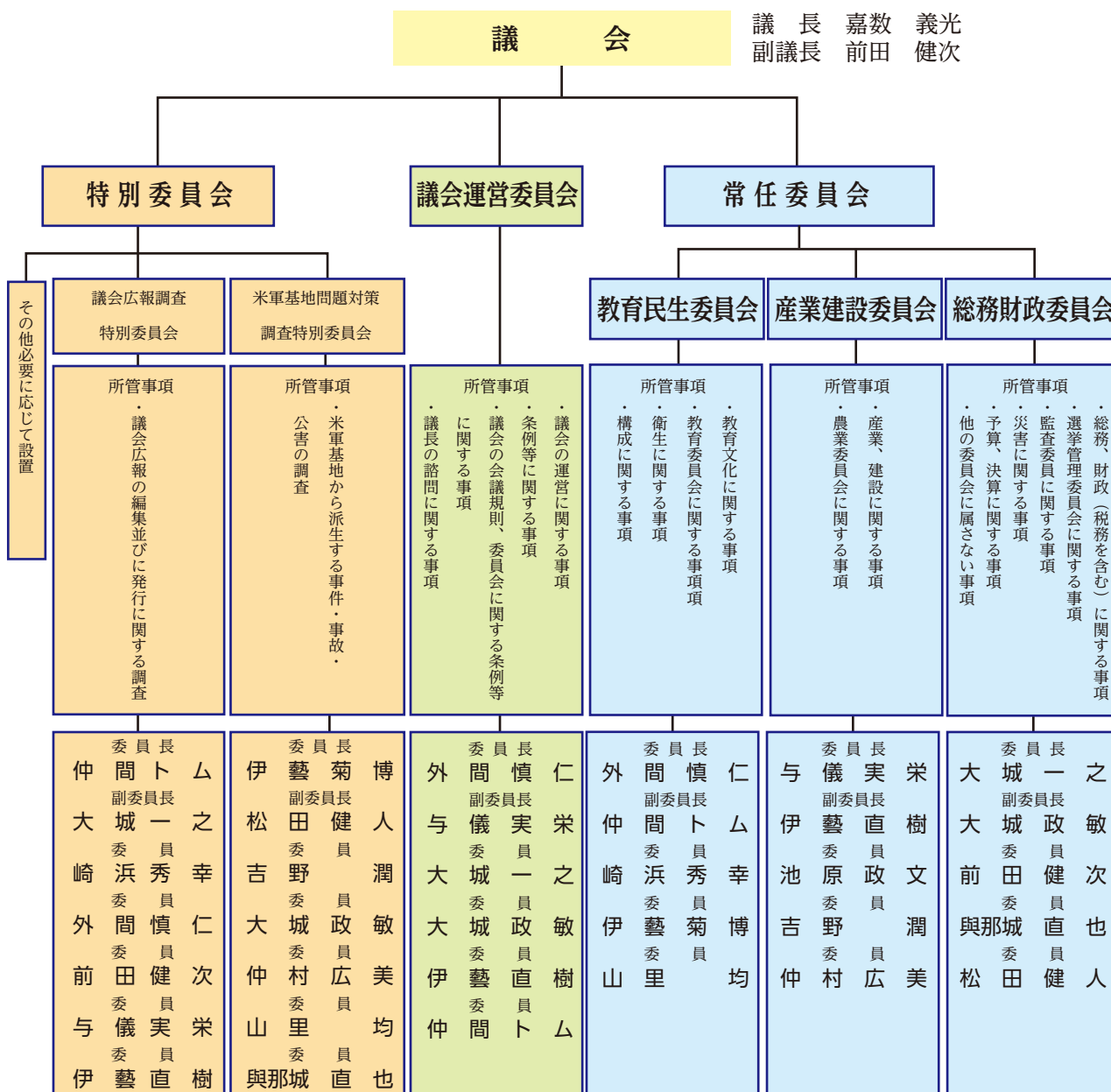
令和3年第1回臨時会が2月2日(火)に招集され、1日間の会期で開催された。

臨時会では、新型コロナウイルスワクチン接種対策費の補正予算が上程され審議し、採決の結果可決となった。

令和3年 第1回(2月)臨時会 議決結果一覧

件 名	議決結果
令和2年度金武町一般会計補正予算(第8号) 歳入歳出それぞれ1,847万7,000円を増額し、総額124億2,868万円とするもの。補正の主なものは新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に係る費用である。	原案可決 (全会一致)

新たな常任委員会・特別委員会の構成



(任期:令和2年12月11日から2年間)